

氏名	市村 彰英	部署	社会福祉子ども学科	職名	教授
研究分野	家族臨床心理学, 非行臨床心理学				
学位	心理学士				
学歴	1982年日本大学文理学部心理学科卒業(1983年日本大学文学研究科博士前期課程中退)				
経歴	1983～2003年家庭裁判所調査官として勤務, 2003年埼玉県立大学講師, 2006年准教授, 2012年教授に就任。				
所属学会(役職)	日本家族研究家族療法学会, 日本犯罪心理学会, 日本心理臨床学会				

【2017年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	同じ悩みを持つ人たちの絆	単著	日本加除出版;P75-77 戸籍時報No.779 ISSN 0912-1579	市村彰英	2019.03.20
(2) 論文					
1	該当なし				
(3) 学会発表					
1	該当なし				
(4) その他					
1	「保護者の会」への思い	単著	東京家庭裁判所友の会友の会通信138号	市村彰英	2019.07.24
2	家庭訪問で子育て支援	単著	東武読売新聞「県立大初！耳より健康情報」第18回		2019.11.19
3	書評：機能的家族療法～対応困難な青少年とその家族へのエビデンスにもとづいた処遇	単著	金剛出版 日本家族療法研究 35(3); P73-74 ISSN0910-6022	市村彰英	2018.12.25
4	平成30年度児童虐待重大事例検証報告書	共著	埼玉県児童虐待重大事例検証委員会	埼玉県福祉部子ども安全課	2019.03
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	該当なし				
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	人間関係とコミュニケーション	前期	日常生活のコミュニケーションに関して講義と演習を行う。		
2	臨床心理学	後期	不適応症状・行動を理解するための基礎的な理論を学ぶ。		
3	司法福祉	後期	非行臨床, 家族臨床に関しての基礎理論を学ぶ。		
(2) 演習					
1	福祉カウンセリング演習	前期	夫婦や家族などのシステムを観ながら面接をするための演習を行う。		
2	社会福祉専門演習Ⅰ, Ⅲ, Ⅳ	前期, 前期, 後期	5人の学生各々が自分のテーマを絞り, メンバーとディスカッションをする。		
3	SW演習Ⅱ	前期	教員4人が18人の学生たちに3回ずつ各教員の専門分野の演習を行う。		
4	SW実習指導Ⅲ, Ⅳ	前期, 後期	実習の事前学習, 事後学習を通して, 学びを深めていく。		
(3) 実習					
1	SW実習Ⅱ	前期(夏季)	児童相談所で実習を受ける学生9人を担当し, 巡回を通して支援した。		

(4) 論文指導			
1	卒業研究指導	通年	学生4人各々が興味関心を持ったテーマを掘り下げ論文を作成する。

(5)その他				
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1)講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	埼玉県母子保健研修講師	埼玉県保健医療部健康長寿課母子保健担当	母子保健が主体的に取り組む子供虐待防止	2018.05.07
2	行田市教育委員会研修講師	行田市教育委員会	子育て相談時のサポーターとしての心得	2018.06.12
3	SW実習指導者講習会講師	埼玉県立大学	社会福祉実習スーパーヴィジョン論	2018.06.16
4	ホームスタートこしがやビジター養成講座講師	ホームスタートこしがや	問題や悩みのある家庭への理解	2018.06.25
5	草加市要保護児童対策地域協議会研修講師	草加市子育て支援センター	妊娠期から切れ目ない子育て支援について	2018.07.10
6	東京都心理職研究会講師	東京都児童相談センター	事例研究	2018.07.24
7	さいたま家庭裁判所少年友の会研修会	さいたま家庭裁判所少年友の会	非行をしないということ	2018.07.27
8	平成31年度埼玉県児童福祉司任用資格認定講習会講師	埼玉県福祉部子ども安全課	社会福祉援助技術演習	2018.09.19
9	保護者の会講師	東京家庭裁判所	試験観察中の子どもを持つ保護者のグループワーク	2018.09.20
10	ホームスタートはすだビジター養成講座講師	ホームスタートはすだ	問題や悩みのある家庭への理解	2018.10.21
11	東京都福祉職研修講師	東京都児童相談センター	父親グループの仕事について	2018.11.06
12	埼玉県訪問型子育て支援普及推進事業セミナー講師	埼玉県福祉部少子対策課	困難を抱える家庭への訪問支援研修	2018.11.13
13	埼玉県児童虐待重大事例検証委員会委員長	埼玉県福祉部子ども安全課	事例検証会議	2018.12.21
14	埼玉県訪問型子育て支援普及推進事業セミナー講師	埼玉県福祉部少子対策課	困難を抱える家庭への訪問支援研修	2018.11.13
15	葉山町要保護児童対策地域協議会研修講師	葉山町福祉部子ども育成課	虐待親との対立から協働へ	2018.11.20
16	埼玉県児童虐待重大事例検証委員会委員長	埼玉県福祉部子ども安全課	事例検証会議	2019.01.17
17	埼玉県訪問型子育て支援普及推進事業セミナー講師	埼玉県福祉部少子対策課	困難を抱える家庭への訪問支援研修	2019.01.29
18	埼玉県児童虐待重大事例検証委員会委員長	埼玉県福祉部子ども安全課	事例検証会議	2019.01.31
19	保護者の会講師	東京家庭裁判所	試験観察中の子どもを持つ保護者のグループワーク	2019.02.07
20	ホームスタートオーガナイザー研修講師	ホームスタート埼玉推進委員会	ホームビジターとの関りに関する事例研究	2019.02.14
21	ホームスタートいるまビジター養成講座講師	ホームスタートいるま	問題や悩みのある家庭への理解	2019.02.15
22	平成30年度埼玉県児童福祉司任用後研修	埼玉県福祉部子ども安全課	非行対応～少年非行の視点と処遇～	2019.02.26
23	ホームスタートわこうビジター養成講座	ホームスタートわこう	問題や悩みのある家庭への理解	2019.02.27
24	東京都心理職研修講師	東京都児童相談センター	事例研究	2019.03.20

(2) 国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	埼玉県少子対策部子ども安全課	埼玉県児童虐待重大事例検証委員	6年
2			
3			
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
2			
3			
5. 学内運営(委員会委員)			
1	社会福祉子ども学科長(2017.4~)		
2	ハラスメント対策防止委員(2010.4~)		
3			
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		